



メルセデス・ベンツ C クラスクーペを新発売

- ・ クーペならではの若々しくスタイリッシュなエクステリアデザイン
- ・ スポーティかつ上質なインテリアデザインと4シーターのゆとりある室内空間
- ・ ECO スタートストップ機能を備えた新世代 1.8 リッター直列 4 気筒ガソリン直噴ターボエンジンや最新鋭トランスミッションを搭載し、俊敏な走行性能と優れた燃費経済性を実現

メルセデス・ベンツ日本株式会社(社長:ニコラス・スピークス、本社:東京都港区)は、メルセデス・ベンツ Cクラスに、若々しくスタイリッシュなデザインをもつプレミアムクーペ「C 180 BlueEFFICIENCY クーペ」「C 250 BlueEFFICIENCY クーペ」を導入し、本日より全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じ発売いたします。

メルセデス・ベンツ C クラスクーペは、フロントウインドウからトランクリッドまで低くなだらかに流れる美しいルーファインとウェッジシェイプを強調する力強いサイドビューをもつ若々しくスタイリッシュなクーペボディに、ECO スタートストップ機能を備えた新世代 1.8 リッター直列 4 気筒直噴ターボエンジンと最新鋭の 7 速オートマティクトランスミッションを組合せ、優れた環境性能と俊敏性、そして快適性を併せ持つ 4 シーターのプレミアムクーペです。

メルセデス・ベンツ新型 C クラスクーペの特長

【エクステリア/インテリアデザイン】

- ・ ワイド&ローのフロントビュー、大きく傾けたフロントウインドウからトランクリッドまで低くなだらかに伸びたルーファイン、ウェッジシェイプを強調した力強くダイナミックなサイドビューなど、クーペならではのスタイリッシュでスポーティなエクステリア
- ・ メルセデスのクーペモデルの伝統を継承した大人 4 名が快適に過ごせるゆとりある室内空間と、スポーティかつパーソナルな雰囲気をもつ上質なインテリアデザイン

【走行性能と環境性能の両立】

- ・ 優れた燃費経済性と高出力を両立する新世代 1.8 リッター直列 4 気筒ガソリン直噴ターボエンジンと最新鋭の 7 速オートマティクトランスミッション「7G-TRONIC PLUS」を搭載するとともに、市街地での無駄な燃料消費を抑える ECO スタートストップ機能(アイドリングストップ機能)を標準装備
- ・ 「平成 27 年度燃費基準達成」および「平成 17 年排出ガス基準 75%低減レベル認定」による**エコカー減税(75%)対象モデル**の認定を取得
(C 180 BlueEFFICIENCY クーペは型式認証取得前につき未定)

【シャーシ】

- ・ C クラスならではの「AGILITY CONTROL(アジリティコントロール)」サスペンションとクーペならではの高いボディ剛性による、俊敏かつ快適な走行性能
- ・ C 250 BlueEFFICIENCY クーペには、可変ダンパーを備えた「ダイナミックハンドリングパッケージ」を標準装備し、いっそう滑らかで快適な乗り心地を実現

【装備】

- ・ 合計 11 個の SRS エアバッグや全 4 席のベルトフォースリミッターなどの乗員保護システムや、運転中の注意力低下を検知してドライバーに警告を促すアテンションアシストなど、充実した安全装備
- ・ 携帯電話を接続しインターネット検索と連動する HDD ナビゲーションシステムや Bluetooth オーディオ、ハンズフリー電話など充実した機能をもつ最新鋭の車内テレマティックシステム「COMAND システム」を標準装備
- ・ 内外装をスポーティに演出するとともに、より俊敏なハンドリングを実現する AMG スポーツパッケージ

(C 250 BlueEFFICIENCY クーペに標準装備、C 180 BlueEFFICIENCY クーペにオプション設定)

メーカー希望小売価格(消費税込み)は以下の通りです。

モデル	ステアリング	メーカー希望小売価格 ()内は消費税抜き車両本体価格
C 180 BlueEFFICIENCY クーペ	右	¥4,350,000 (¥4,142,858)
C 250 BlueEFFICIENCY クーペ	右	¥5,980,000 (¥5,695,239)
C 63 AMG クーペ	左/右	¥10,850,000 (¥10,333,334)

* 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。

なお、新型Cクラスクーペにも、メルセデス・ケア(3年間走行距離無制限の無料修理・無料メンテナンスと24時間ツーリングサポート)が適用されます。また、メルセデス・ケアの一般保証および24時間ツーリングサポートを有償にて最大2年間延長するプログラム「My Mercedes サポート」もご用意しております。

メルセデス・ベンツ C クラスクーペ詳細

【デザイン】

エクステリア:伝統的なクーペプロポーション

フロントデザインは、C クラスセダン/ステーションワゴンとスタイリングを共有しながらクーペモデルの独自性も表現しています。中央にスリーポイントドスターが組み込まれたフロントグリルの左右に 2 本ずつ伸びるクロームフィン、外側に向けて細くすることで、スポーティなアローシェイプを描く水平ラインを形作り、フロントエンドの V 字型のデザインを際立たせています。また、LED を多用したヘッドライトモジュール*によりフロントマスクに精悍な表情が与えられています。(*C 180 BlueEFFICIENCY クーペにオプション設定、他のモデルに標準装備)

サイドビューで引き立つのは、メルセデスクーペ特有の流れるようなルーフラインと、C ピラーに向かって立ち上がる力強いウィンドウグラフィックが融合した、ワイド&ローのシルエットです(セダン車高比-40mm)。さらに、短いフロントオーバーハング、大きく傾斜したフロントウィンドウから長く伸びた流れるようなルーフラインなど、クーペ特有のデザインモチーフを随所に用いています。

リアビューは、C クラスクーペにスポーティな雰囲気を与えています。大きく傾けたリアウィンドウを形作る滑らかな C ピラーは、リアアクスルより後方までつながり、テールを短く見せています。リアコンビネーションランプは、リアの幅を強調するよう左右の間隔をできるかぎり大きく取りました。また、中段に LED ウィンカー、その上下の赤色部分は中段より奥まった位置に LED ランプを配置することでウィンカーを浮き出るように見せ、奥行き感を演出しています。リアバンパーは、横向きに連続した光を反射する形状として幅の広さと奥行きを感じさせます。リアバンパーの下部に設けたディフューザーは、リアエンドに軽やかな印象を与えるとともに、このクーペのスポーティでダイナミックな性格を強調しています。

C250 クーペには、クーペ専用の 18 インチ AMG7 スポークアルミホイールをはじめ、AMG スタイリングパッケージ(フロントスポイラー・サイド&リアスカート)、Mercedes-Benz ロゴ付ブレーキキャリパー&ドリルドベンチレーテッドディスク(フロント)、プライバシーガラスを装着し、流麗なフォルムをさらにアグレッシブに演出しています。

(C180 には「AMG スポーツパッケージ」としてオプション設定)

インテリア:専用インテリアトリムをあしらったスポーティなデザイン

メルセデスのクーペモデルの伝統として大人4人が快適に過ごすことができる室内空間は、クーペ専用のヘッドレスト一体型の4座独立シートを採用しています。力強くスポーティで上質なデザインのダッシュボードやインストルメントパネルは、シャドウシルバーリングをあしらった3連のチューブデザインのメーターパネルや、新型CLSで初めて採用されたセンタースポークにシャドウシルバートリムを施した3スポークステアリング、クーペ専用のダークアルミニウムインテリアトリムによりCクラスのスポーツ性を強調しています。また、スイッチ類もシャドウシルバー仕上げにすることにより上質感を演出しています。シートカラーはクーペ専用色のフラメンコレッドをはじめ、ブラック、サハラベージュ、アルパカグレーと豊富なカラーバリエーションをご用意いたしました。

COMAND システム:高い操作性とエンターテインメント性

Cクラスクーペに標準装備されている新世代のCOMANDシステムは、Cクラスセダン/ステーションワゴンと同様、パソコンからあらかじめGoogleマップで設定した位置情報をダウンロードし、ナビゲーションの目的地として設定したり、インターネット接続によって、天気予報や目的地周辺の情報など様々な情報にアクセスすることが可能です。また、Bluetoothオーディオ機能、USBメモリーやSDカード、iPodからの音楽データ再生が可能なメディアインターフェースなど、最新のデバイスに対応したエンターテインメント性を大幅に高める機能を拡充しています。

【走行性能と環境性能の両立】

パワートレイン: 余裕ある性能と低燃費を実現

新型Cクラスクーペに搭載されるパワートレインは、すぐれた燃費経済性とクリーンな排出ガス性能が定評の新世代1.8リッター直列4気筒直噴ターボエンジン(C 180クーペ、C 250クーペ)に最新鋭の7速オートマティクトランスミッション「7G-TRONIC PLUS」を組み合わせ、C 180クーペでは115kW(156PS)/250Nm、C 250クーペでは150kW(204PS)/310Nmと余裕ある出力/トルクを発生するとともに、市街地での無駄な燃料消費を抑えるECOスタートストップ機能(アイドリングストップ機能)を装備し、燃費経済性のさらなる向上と低排出ガスを実現しました。これらにより「C 250 BlueEFFICIENCYクーペ」は「平成27年度燃費基準達成」および「平成17年排出ガス基準75%低減レベル認定」を受けエコカー減税(75%減税)対象モデルの認定を取得しています。

※C 180 BlueEFFICIENCYクーペは型式認定取得前につき未定。

シャーシ: 敏捷なハンドリング特性とすぐれた快適性

Cクラスクーペのシャーシには、Cクラスセダン/ステーションワゴンと同様、俊敏性と快適性という相反する走りの性能を高次元に両立した革新の「AGILITY CONTROL (アジリティコントロール)」を採用しています。さらにクーペならではの高いボディ剛性とクーペ専用にチューニングされたサスペンション設定により、俊敏性と快適性をより一層高めています。さらに、C 250 BlueEFFICIENCY クーペには「ダイナミックハンドリングパッケージ」を標準装備し、電子制御式可変ダンパーがあらゆる走行状況下でダンパー減衰力特性を能動的にきめ細かく制御し、いっそう滑らかで快適な乗り心地を実現します。またよりクイックなギアレシオ(13.5)のパラメーターステアリングが軽快でシャープなハンドリングをもたらします。

【実用性】**セダンよりも広いトランクスペース**

Cクラスクーペのトランクは450Lとセダン(440L)より広いスペースを確保しています。さらに、後席分割可倒式シートも標準装備しており、さらにトランクスペースを広くすることも可能です。また、Cクラスセダン/ステーションワゴンと同様に最小回転半径は5.1mと、Cクラスならではの取り回しの良さを引き継いでいます。

自動車誕生 125 周年

カール・ベンツが独自に開発した 3 輪自動車の特許を申請したのは、1886 年 1 月 29 日。それ以降、この日は自動車が正式に誕生した日とされ、2011 年に 125 周年を迎えます。カール・ベンツが自動車を発明した同じ時期に、ゴットリーブ・ダイムラーは世界初の 4 輪自動車を開発していました。現在のダイムラー社とその中核ブランドであり世界的な成功を収めているメルセデス・ベンツの創始者である 2 人は独自に開発を進めながら、今日のすべての乗用車、商用車、バスの土台を築き上げたのです。自動車を発明したメルセデス・ベンツはこれ以来、駆動技術から快適性や安全性、そしてデザインに至るすべての分野において、他のいかなる自動車メーカーよりも多様に、かつ長い期間にわたり自動車の開発を続けてきました。

カール・ベンツは「The love of inventing never dies（発明への情熱は決して消えることはない）」という言葉を残しました。そして、ゴットリーブ・ダイムラーは、「The best or nothing（最善か、無か）」という有名な言葉を残しています。メルセデス・ベンツはこの基本理念に 125 年間忠実に行動してきました。“The spirit of innovation（革新の精神）”は、個人のモビリティを将来の世代にも保証し、それぞれのお客様のニーズに合った最適なクルマをお届けするという目標とともに、メルセデスの企業文化に深く根付いています。この革新はメルセデス・ベンツの系統化された研究活動を基盤としており、1970 年代初めには独立した研究部門を正式に設立しました。現在、メルセデス・ベンツには 1 万 9,000 人もの研究者と開発者からなるグローバルな知識共有ネットワークがあります。この開拓者精神、専門知識、意欲にあふれ、幅広い分野をカバーするシンクタンクを使い、メルセデス・ベンツは世界で最も優れた自動車を将来にわたりお届けしていきます。